



「あっ！そういうことか・・・。」

先週、機会があって、2年生の数学の授業をさせていただきました。「等式の変形」や「連立方程式の解き方」の始めの方（加減法のあたり）をやりました。（1年生は、ちょうど1年後に習います。）苦手な人にも分かってもらえるように頑張ったつもりでしたが、十分でなかったら、すみません。

そんな中で、とてもうれいつぶやきがありました。それが、タイトルに書いた「あっ！そういうことか・・・。」という、ある生徒のつぶやきでした。「等式の変形」で、両辺を入れ替える説明をしているときだったと思いますが、すっきりしなかったことが自分なりに解決したのでしょうか。そこで、思わず、こんな言葉が出たのだと思います。

勉強は、新しく習ったことが、そのときすんなり理解できるとは限りません。だからといって、あきらめてしまえば、絶対に理解することはできません。分からなくても、分かろうと考えることで、脳は活性化されると言われています。そして、心としたきっかけで、一気に理解が進むこともあるのです。

昨日は、3年生は「第1回学習の診断」でした。1週間以内に、答えは返されます。返されたら、結果に一喜一憂するのではなく、必ず間違った問題を解き直して理解してください。自分の未来を切り拓くには、分からなければ分かるまで質問するぐらいの粘り強さが必要です。

また、22日（水）からは、期末テストが始まります。1年生にとっては、初めて、音楽、美術、保健体育、技術・家庭のペーパーテストがあります。10日（金）には範囲発表があり、15日（水）からは、原則部活動中止のテスト期間に入ります。いつも言っている「プラス1点」にこだわる粘り強さを発揮してください。

だんだん暑くなって体も疲れるときですが、体調管理に気をつけながら、努力の成果をテストにぶつけられるように、頑張りましょう。



生徒総会を終えて

生徒会の会則には、生徒総会のことが次のように書かれています。

生徒総会は、この会（生徒会のこと）の最高決議機関であり、次の事項を審議し決定する。

- (1) 会則の改正
- (2) 年間計画の決定と結果の報告
- (3) 予算の決定及び決算の承認
- (4) その他の重要事項



このことを踏まえて、生徒の皆さんは、6月3日（金）の生徒総会に参加したはずですが、皆さんが投票で選んだ執行部の皆さんから、生徒会行事や予算・決算についての報告があり、それを承認しました。承認したということは、そこに、責任が生じるということです。一人一人が生徒会の一員であるという自覚を持って、生徒会活動に参加しなければなりません。一人一人が主役なのです。誰かがやってくれるのではなく、自分が生徒会を盛り上げる気持ちで、積極的に参加してください。

また、生徒総会の時には、例年のように学校への要望が出されました。その場ですぐに回答し、原案どおり採用したもの、検討を約束したもの、逆に却下したもの、また、生徒の皆さんへ差し戻して再度考えるように指示したものに分かれます。特に、差し戻したものについては、一人一人がよく考えて、もう一度提案し直してください。それが「自治力」の高揚につながると思います。期待していますよ！

遅くなりましたが、準備や当日の運営に努力してくれた生徒会執行部の皆さん、議長を務めてくれた3年の武内さん、和田さん、会計監査を務めてくれた3年の宮本さん、土岐さんありがとうございました。